

平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月7日

上場会社名 日本アンテナ株式会社
 コード番号 6930 URL <http://www.nippon-antenna.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 瀧澤 豊
 (氏名) 清水 重三

上場取引所 東
 TEL 03-3893-5221

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	3,769	△8.6	△202	—	△193	—	△104	—
25年3月期第1四半期	4,126	△39.7	△228	—	△229	—	△571	—

(注)包括利益 26年3月期第1四半期 △96百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 △167百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△8.07	—
25年3月期第1四半期	△44.21	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	25,705	21,238	82.6
25年3月期	26,569	21,607	81.3

(参考)自己資本 26年3月期第1四半期 21,238百万円 25年3月期 21,607百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	21.00	21.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	21.00	21.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,950	△0.6	△70	—	△100	—	△50	—	△3.87
通期	19,000	7.4	770	168.8	720	141.3	430	—	33.26

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	14,300,000 株	25年3月期	14,300,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	1,372,810 株	25年3月期	1,372,810 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	12,927,190 株	25年3月期1Q	12,927,190 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成25年5月15日発表の連結業績予想の修正は行っていません。
2. 上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は市場の需要動向等様々な要因によって予想とは異なる結果となる可能性があります。
3. 業績予想の前提となる条件等については、[添付資料]2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、金融政策の転換や経済政策への期待感から円高の是正、株価の回復が進み、輸出関連企業を中心に企業収益改善の動きが見られましたが、新興国経済の成長鈍化、欧州経済低迷等、依然不透明な状況は続いております。

当業界におきましては、地デジ移行後のテレビ販売低迷の影響等により、関連機器販売は依然として厳しい環境が続いており、関連工事も地デジ移行後の市場縮小により、競争が厳しくなっております。

通信関連につきましては、通信事業者の設備投資は継続されており、官需向け無線のデジタル化についても堅調に推移しております。

このような状況の中、当社グループは、収益性に重点をおいた企業活動を推進し、新製品の開発、コストダウンへの継続的取組、業務の効率化による経費の適正な運営等に努めてまいりました。

しかし、テレビ受信用アンテナや関連機器の販売及びテレビ関連工事の落ち込みが大きく、当第1四半期連結累計期間の売上高は3,769百万円（前年同期比8.6%減）となり、営業損失は202百万円（前年同期は228百万円の営業損失）、経常損失は193百万円（前年同期は229百万円の経常損失）、四半期純損失は104百万円（前年同期は571百万円の四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(送受信用製品製造事業)

当事業部門において、テレビ受信用アンテナの売上高につきましては、テレビの販売低迷によりアンテナやケーブル類の販売が低調であったことから、前年同期比減となりました。

映像通信用電子機器の売上高につきましては、スカイツリーへの送信所移行対策工事向けにブースターの販売が増加しましたが、テレビの販売不振から関連機器である家庭用分波器、分配器等が伸び悩んだ影響により、前年同期比減となりました。

通信用アンテナの売上高につきましては、官需向け、民需向けともにアンテナやフィルター機器の販売が好調に推移したことから、前年同期比増となりました。

これらの結果、売上高は3,058百万円（前年同期比4.6%増）、営業利益は119百万円（同145.1%増）となりました。

(工事業業)

当事業部門におきましては、新築ビル内共聴工事は前年同期並みに推移しましたが、前期好調であったアナログ放送電波障害施設撤去工事が大幅に減少し、再開発事業等の大型物件もなかったため、売上高は710百万円（前年同期比40.9%減）、営業損失は86百万円（前年同期は77百万円の営業利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金、受取手形及び売掛金の減少等により、前連結会計年度末比863百万円減の25,705百万円となりました。

負債は、工事未払金、賞与引当金の減少等により、前連結会計年度末比495百万円減の4,466百万円となりました。

純資産は、四半期純損失の計上及び配当の支払により、前連結会計年度末比368百万円減の21,238百万円となりました。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末81.3%から82.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想は、現在入手可能な情報と、当社が現時点で合理的であると判断する一定の条件に基づいており、実際の業績は見通しと大きく異なることがあり得ます。

その要因の主なものは、当社の事業領域を取り巻く経済情勢、市場動向、為替相場の変動等であります。

なお、平成25年5月15日に公表した平成26年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,563	12,012
受取手形及び売掛金	5,035	4,121
有価証券	—	299
商品及び製品	1,771	2,101
仕掛品	24	54
原材料及び貯蔵品	382	412
未成工事支出金	341	782
繰延税金資産	506	486
その他	451	564
貸倒引当金	△33	△25
流動資産合計	22,043	20,810
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,531	4,524
減価償却累計額	△3,347	△3,359
建物及び構築物（純額）	1,184	1,164
機械装置及び運搬具	1,432	1,429
減価償却累計額	△1,352	△1,352
機械装置及び運搬具（純額）	80	76
工具、器具及び備品	2,651	2,685
減価償却累計額	△2,439	△2,461
工具、器具及び備品（純額）	211	224
土地	801	801
リース資産	36	36
減価償却累計額	△11	△12
リース資産（純額）	25	23
有形固定資産合計	2,304	2,291
無形固定資産		
ソフトウェア	324	303
電話加入権	22	22
無形固定資産合計	347	325
投資その他の資産		
長期預金	—	300
投資有価証券	429	419
繰延税金資産	646	770
その他	829	816
貸倒引当金	△29	△28
投資その他の資産合計	1,874	2,277
固定資産合計	4,525	4,894
資産合計	26,569	25,705

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,979	2,149
工事未払金	443	275
未払費用	179	197
リース債務	6	6
未払法人税等	56	15
賞与引当金	371	187
その他	903	679
流動負債合計	3,940	3,513
固定負債		
リース債務	19	17
退職給付引当金	834	767
長期未払金	112	112
資産除去債務	56	56
その他	0	0
固定負債合計	1,022	953
負債合計	4,962	4,466
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,673	4,673
資本剰余金	6,318	6,318
利益剰余金	11,463	11,087
自己株式	△989	△989
株主資本合計	21,466	21,090
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	118	112
為替換算調整勘定	21	35
その他の包括利益累計額合計	140	147
純資産合計	21,607	21,238
負債純資産合計	26,569	25,705

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高		
製品売上高	2,923	3,058
完成工事高	1,203	710
売上高合計	4,126	3,769
売上原価		
製品売上原価	1,975	2,152
完成工事原価	912	557
売上原価合計	2,888	2,709
売上総利益	1,237	1,059
販売費及び一般管理費	1,465	1,262
営業損失(△)	△228	△202
営業外収益		
受取利息	4	1
受取配当金	5	6
為替差益	—	2
受取保険金	6	6
貸倒引当金戻入額	19	5
還付加算金	15	—
その他	5	6
営業外収益合計	57	28
営業外費用		
売上割引	25	18
為替差損	33	—
その他	0	0
営業外費用合計	58	19
経常損失(△)	△229	△193
特別利益		
固定資産売却益	0	0
ゴルフ会員権売却益	3	—
特別利益合計	3	0
特別損失		
固定資産処分損	1	1
事業譲渡損	447	—
特別損失合計	448	1
税金等調整前四半期純損失(△)	△675	△194
法人税、住民税及び事業税	11	9
法人税等調整額	△115	△99
法人税等合計	△104	△90
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△571	△104
四半期純損失(△)	△571	△104

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△571	△104
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△32	△6
為替換算調整勘定	436	14
その他の包括利益合計	404	7
四半期包括利益	△167	△96
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△167	△96
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	送受信 製品製造事業	工事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,923	1,203	4,126	—	4,126
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—
計	2,923	1,203	4,126	—	4,126
セグメント利益又は損失(△)	48	77	126	△354	△228

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	送受信 製品製造事業	工事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,058	710	3,769	—	3,769
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—
計	3,058	710	3,769	—	3,769
セグメント利益又は損失(△)	119	△86	32	△234	△202

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。